

「21世紀土地改良区創造運動」

活動パンフレット

【水の旅】編



～農地と水の守り役～

水土里ネット津軽平川

はじめに

春、さくらの花が咲き、平川を流れる水が温かさを増したころ、田んぼでは田植えが始まります。秋になれば、夕焼けが赤々と西の空を染めて、赤トンボの群れがゆきかうところに、私たちが毎日食べている米や野菜などは、「水」と「土」に育まれて立派に収穫の時期を迎えます。

普段、私たちの周りで何気なく目にしているこのような風景は、自然にできたものではありません。それは、たくさんの先人達による知恵と工夫によって築き上げられたものです。

現在、全国の水土里ネットでは、このような素晴らしい「農業」「農村」の風景を次世代へ末永く継承するため、「21世紀土地改良区創造運動」を展開しております。

本水土里ネットでは、その運動の一環として様々な活動を行っていますが、その中で、小学校の児童たちが参加した「水の旅」という活動のパンフレットを作成しました。

この活動は、水を利用するために様々な工夫がされている農業用施設の見学を通じて、自分たちの生活と農業がどのような関わりを持っているのかを学ぶことを目的にしています。

今後予定されている校外学習等で、是非この活動をご利用いただければと思います。

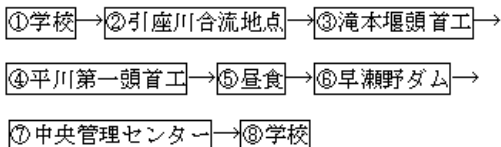
私たち水土里ネットは、「農業」「農村」を通じたさまざまな学習を応援しています。



ろっばがわ
活動名：「六羽川 水の旅」

平成17年度から始まったこの活動は、学校の近くを流れる農業用水路が、どのような役割をされていて自分たちの生活とどんな関わりがあるのかを学ぶために、次世代を担う子ども達や先生方が、実際に水土里ネットを「観て・触れて・感じる！」を体験した活動です。

1. 開催日：平成18年6月30日（金）
2. 参加者：管内の小学校4年生児童51名
3. 行程



活動アルバム

①出 発 式

教頭先生のおはなしの後、児童代表が「教科書だけでは学ぶことが出来ないことを、たくさん学習していきます。」とあいさつ。早くも宿働に対する意欲が伝わってきました。



たくさんのスタッフが皆さんを安全にご案内します。

いよいよバスに乗って出発です！



② ^{ひまさがわ}引座川合流地点 ・ ・ 六羽川の役割（その1）

ここでは、六羽川が畑や田んぼで必要のなくなった水や雨水などを引座川まで運んで、洪水から作物などを守る大切な役割をしていることを学習しました。

子ども達は、この六羽川を流れている水が引座川と合流したあと平川と岩木川に合流して、最後には日本海に流れていくことに驚いた様子でした。

（施設の概要）

- ・ 六羽川の長さ：約 10.4km
- ・ 六羽川の幅：7.4m～8.4m
- ・ 最大排水量

1秒間に 57.1 立方メートル。家庭用のお風呂で約 285 杯分



スタッフが作成した
手作りの資料で学習
していきます。



③ 滝本堰頭首工 ・ ・ 六羽川の役割（その2）

ここでは、六羽川が約200ヘクタール（野球場の150倍）の畑や田んぼに水を送る大切な役割もしていることを学習しました。

また、六羽川の水をせき止めて畑や田んぼへ水を送っている頭首工の仕組みについても学習しました。

（施設の概要）

- ・ゲートの幅：7.3m
- ・ゲートの高さ：1.6m
- ・最大取水量
1秒間に0.3立方メートル。家庭用のお風呂で約1.5杯分



水土里ネットのスタッフが、親切・丁寧に概要を説明します。

熱心にメモをとる子ども達です



④平川第一頭首工 ・ ・ 六羽川の水源を訪ねて（その1）

ここからは、六羽川の水がどこからどのように流れてくるのかについて学習していきました。

最初は、平川から六羽川に水を流している平川第一頭首工です。

この頭首工は、大きなゴムのチューブを空気で膨らませて川をせき止めていることや、魚が頭首工の上下流に行き来するための魚道と呼ばれている構造について学習しました。

（施設の概要）

- ・ゴムの長さ：54.3m
- ・ゴムの高さ：2.65m
- ・ゴムの厚さ：11mm
- ・取水量
1秒間に6立方メートル。家庭用のお風呂で約30杯分



「ゴムは、パンクすることはないのですか？」といった質問が出されました。



⑤昼食タイム

お弁当と水筒は各自持参！
みんな仲良く昼食です。



お腹すいたヨー！



後半もガンバルゾー！

⑥早瀬野のダム・六羽川の水源地を訪ねて(その2)

春の雪解け水や雨水を貯めて、平川に流れる水が少なくなった時に、大鷲町から五所川原市までの3市3町1村の約5,000ヘクタールの畑や田んぼへ水を送っている農業用ダムについて学習しました。

(施設の概要)

- ・ダムの長さ: 286m
- ・ダムの高さ: 56m
- ・ダムに貯まる水の量
1,350万立方メートル
(25メートルプールで
2万杯分)



すごくデカイなー！
六羽川の水はこんなに
速くから流れて来る
んだー！



操作室には、いろいろな標
識がたくさんあります。



最後に記念撮影。
ハイ！ポーズ！

⑦中央管理センター

これまで見学してきたダムや頭首工などを集中管理している管理センターです。ここでは、遠くにあるゲートを動かして水を効率よく配分している仕組みについて学習しました。



操作室にある大きなパネルを使って、今日1日のまとめをしました。



「ミニ水検察」で、平川に住んでいる魚を観察！



最後に水害事故を未然に防止するため、安全管理啓発用のDVDを鑑賞しました。

応援します！
「総合的な学習の時間」



水土里ネット津軽平川

Tel:0172-27-0366 Fax:0172-27-6330

URL:<http://www.hirakawa.ecweb.jp>